

伊賀市生活排水処理施設整備計画



2022(令和4)年2月

伊 賀 市

目 次

1. 生活排水処理施設整備計画の目的.....	1
2. 計画見直しの趣旨.....	1
3. 国の動向.....	1
4. 計画見直しの方針.....	2
5. 集合処理区域の検討結果.....	3
伊賀市生活排水処理施設整備計画構想 処理区一覧.....	4
伊賀市生活排水処理施設整備計画構想図（整備完了時）.....	5
参考資料.....	6

1. 生活排水処理施設整備計画の目的

し尿や生活排水を処理する污水处理施設は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全などに重要な役割を担っています。

伊賀市の污水处理施設の整備については、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水及び合併処理浄化槽により実施しているところですが、各污水处理施設の整備を完了させるためには、それらの有する特性や経済性等を勘案し、地域の実情に応じた効率的な整備を行っていく必要があります。

伊賀市生活排水処理施設整備計画では、污水处理施設が市内全域で利用できるように、それぞれの施設の整備等を効率的かつ計画的に実施するために策定するものです。

2. 計画見直しの趣旨

伊賀市では、2016（平成 28）年 5 月に策定した伊賀市生活排水処理施設整備計画に基づき、生活排水処理施設の整備率の向上を目指して事業を進めています。

2016（平成 28）年 5 月に策定した本計画は、前回改訂から概ね 5 年が経過しましたが、生活排水処理施設整備計画策定の考え方や手法が記されている「持続的な污水处理システム構築に向けた都道府県構想マニュアル 2014（平成 26）年 1 月 国土交通省、農林水産省、環境省」によると、地域の社会情勢の変化等に応じて、目標達成に向けた進捗管理を行い、点検・見直しは、5 年に 1 回を基本とすると示されております。

そこで、前回策定から概ね 5 年が経過したことから、2016（平成 28）年 5 月に策定した本計画の点検・見直しを行いました。

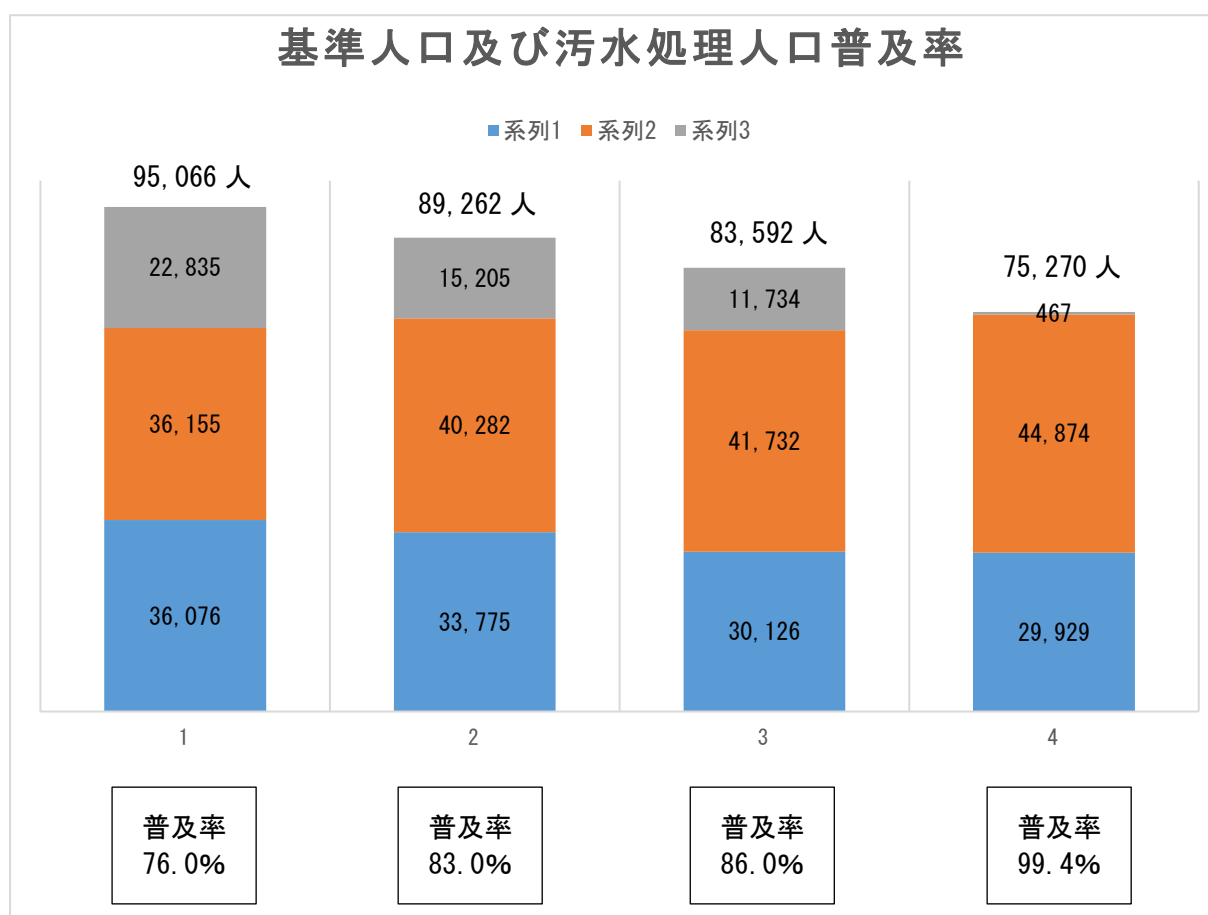
3. 国の動向

総務省・農林水産省・国土交通省・環境省は、連名による 2018（平成 30）年 1 月 17 日付け「污水处理の事業運営に係る「広域化・共同化計画」の策定について」により、全ての都道府県における 2022（令和 4）年度までの「広域化・共同化計画」策定を要請しています。

「広域化・共同化計画」は、伊賀市生活排水処理施設整備計画を構成する「整備・運営管理手法を定めた整備計画」の一部として位置づけられており、施設の統廃合等による整備計画の変更を反映させるため、本計画の見直しが必要となります。

4. 計画見直しの方針

伊賀市の計画行政人口は、近年減少傾向を示しており、2015（平成 27）年 3 月末 95,066 人であった人口は、2036（令和 18）年 3 月末には 75,270 人程度となる見込みで、将来的に人口が減少していくことは明確です。このような背景を踏まえ、伊賀市生活排水処理施設整備計画では以下の策定に基づき検討方針を示します。



（参考：行政人口は国立社会保障・人口問題研究所推計値（2013(H25).3 推計）を採用）

【今回の伊賀市生活排水処理施設整備計画の見直しの視点】

- ① 未着手事業については、経済性のみでなく、人口減少等の地域特性や、住民意向を勘案し、長期的な視点から適切な処理区域の見直しを行う。
- ② 下水道施設の老朽化が進み、改築更新需要の増加から財政状況が厳しくなるなど、下水道施設整備を取り巻く状況の変化に対応した、将来構想の見直しを行う。

5. 集合処理区域の検討結果

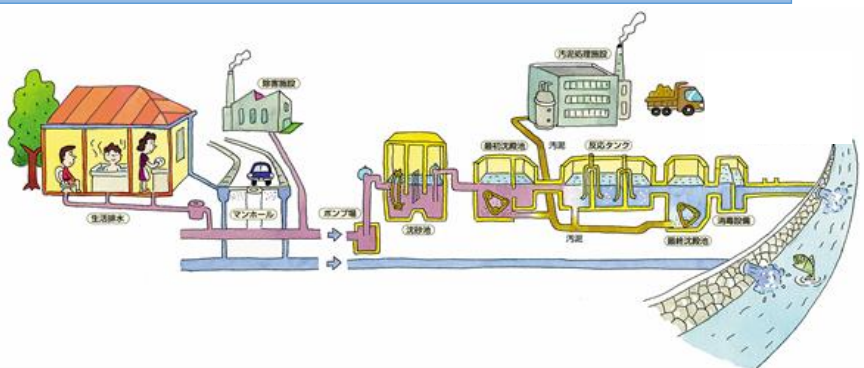
検討の結果、以下に示す2つが大きな変更点となります。

① 集合処理である公共下水道3処理区（未着手処理区）を個別処理（合併処理浄化槽）へ変更

上野処理区、新居三田処理区、佐那具処理区 ⇒ 個別処理（合併処理浄化槽）へ変更

※集合処理とは

各家庭や工場からの排水を道路に埋設した管路より下水処理場へ運び、下水処理場で汚水をまとめてきれいにし、河川等へ放流します。



※個別処理とは

各家庭に設置した合併処理浄化槽により、トイレ、風呂、台所等からの排水をきれいに処理し側溝等へ放流します。



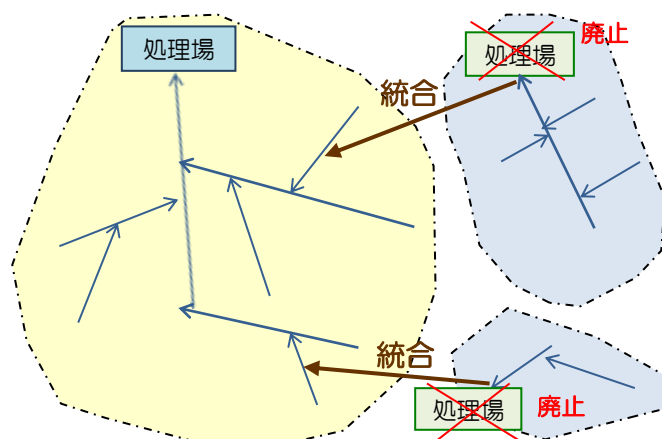
② 統廃合計画

下水道6処理区（公共下水道1処理区、特定環境保全公共下水道5処理区）、農業集落排水26処理区について、施設の統廃合を計画

全32処理区（公共下水道1処理区、特定環境保全公共下水道5処理区、農業集落排水26処理区）⇒ 全15処理区（公共下水道1処理区、特定環境保全公共下水道4処理区、農業集落排水10処理区）へ統廃合

※統廃合とは

近隣の処理区域を統合することで、施設更新や維持管理に係るコストを低減するとともに、従来よりも少人数で施設管理が可能になります。人口減少・計画見直しに伴う施設の稼働率低下の対策となります。

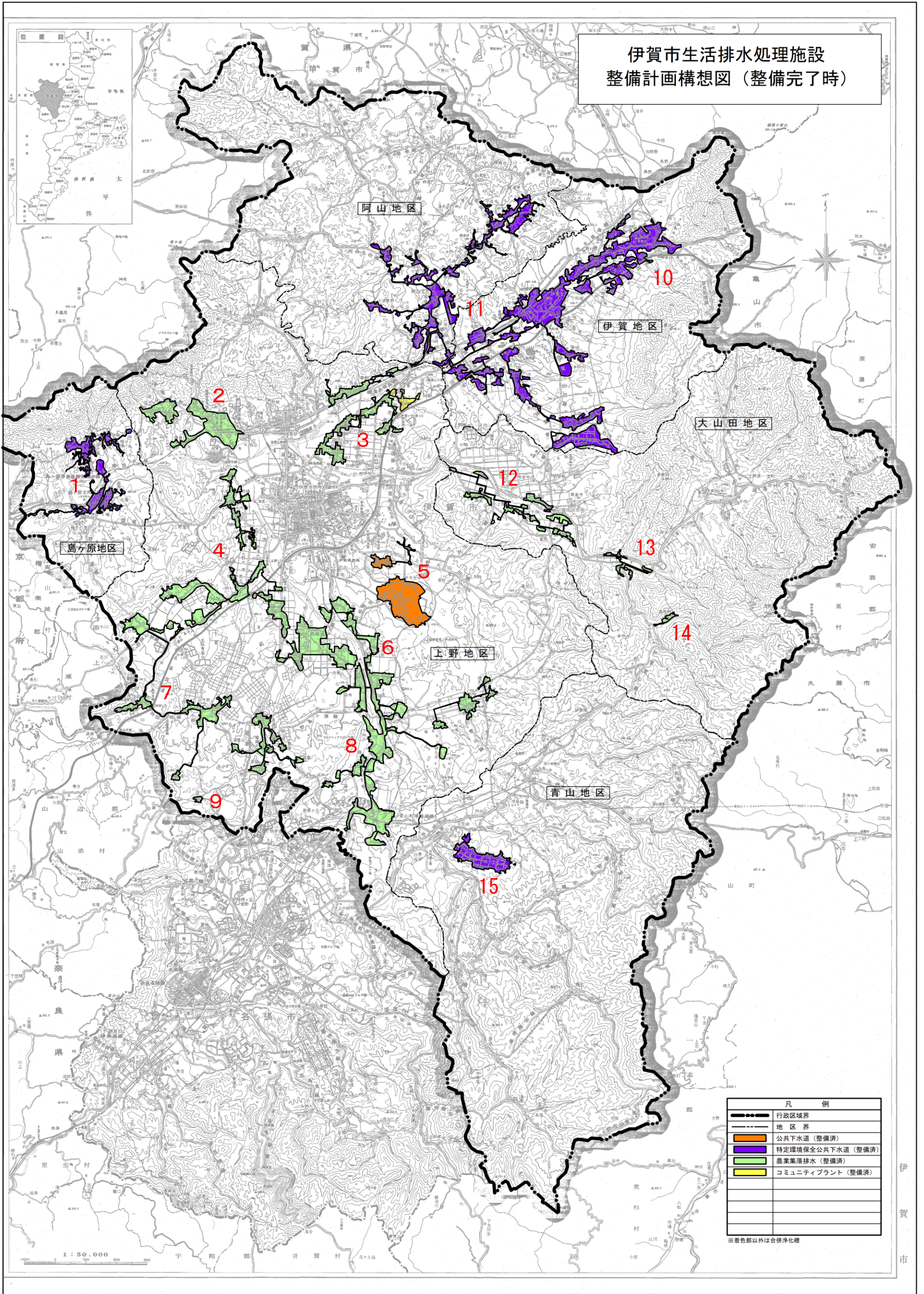


伊賀市生活排水処理施設整備計画構想 処理区一覧

地区	No.	処理区	事業種別	供用開始年月日	計画面積 (ha)	計画人口 (人) ※1, 2	計画戸数 (戸)	備考
島ヶ原地区	1	上三ヶ区	農業集落排水	平成14年4月1日	46.3	374	144	島ヶ原処理区に統合
		中矢	農業集落排水	平成15年4月1日	13.4	173	67	
		島ヶ原	特定環境保全公共下水道	平成13年10月25日	42 (101.7)	730 (1,277)	331 (542)	
上野地区	2	西山	農業集落排水	平成18年4月1日	25.5	396	192	西高倉処理区に統合
		西高倉	農業集落排水	平成14年8月1日	59.9 (85.4)	447 (843)	179 (371)	
	3	府中第2	農業集落排水	平成12年8月1日	59.9	513	226	府中第1処理区に統合
		府中第3	農業集落排水	平成11年8月1日	27.3	481	209	
		府中第1	農業集落排水	平成13年8月1日	39.7 (126.9)	744 (1,738)	322 (757)	
	4	長田	農業集落排水	平成15年8月1日	25.8	578	244	花之木処理区に統合
		朝屋百田	農業集落排水	平成7年4月1日	20	263	128	
		上之庄	農業集落排水	平成5年4月1日	20	321	165	
		花之木	農業集落排水	平成18年4月1日	79.8 (145.6)	745 (1,907)	331 (868)	
	5	下友生	農業集落排水	平成7年8月1日	12	138	49	新都市処理区に統合
		新都市	公共下水道	平成9年4月1日	161 (173)	3,190 (3,328)	1,449 (1,498)	
	6	猪田	農業集落排水	平成15年8月1日	81.9	915	414	依那古処理区に統合
		依那古	農業集落排水	平成27年1月1日	82.9 (164.8)	1,508 (2,423)	635 (1,049)	
	7	古山	農業集落排水	平成10年8月1日	64.1	581	243	花垣処理区に統合
		花垣	農業集落排水	平成27年1月1日	54 (118.1)	863 (1,444)	379 (622)	
	8	比自岐	農業集落排水	平成12年4月1日	30.4	385	158	神戸処理区に統合
		神戸	農業集落排水	平成25年1月1日	123 (153.4)	970 (1,355)	417 (575)	
	9	桂	農業集落排水	平成7年8月1日	2.9	74	39	
伊賀地区 阿山地区	10	柘植	特定環境保全公共下水道	平成9年10月1日	120.2	2,330	1,058	
	11	鞆田	農業集落排水	平成17年8月1日	51	616	238	西部・河合処理区に統合
		壬生野東部	農業集落排水	平成10年6月1日	69.7	709	250	
		希望ヶ丘	特定環境保全公共下水道	平成19年6月1日	60.5	1,160	528	
		せせらぎ	西部	平成16年4月1日	124.4	2,890	1,312	
			河合	平成17年12月1日	124.7 (430.3)	2,430 (7,805)	1,106 (3,434)	
大山田地区	12	平田	農業集落排水	昭和61年5月11日	5.8	186	75	山田南処理区に統合
		真泥	農業集落排水	平成3年5月1日	7.1	200	85	
		山田南	農業集落排水	令和2年7月1日	34 (46.9)	425 (811)	184 (344)	
	13	広瀬・川北	農業集落排水	平成18年9月1日	16.5	179	69	
	14	奥馬野	農業集落排水	平成16年1月5日	4.6	67	31	
青山地区	15	桐ヶ丘	特定環境保全公共下水道		84.1	4,148	1,673	

※1 計画人口、計画戸数の諸元値は 2035（令和 17）年値

※2 計画面積、計画人口、計画戸数の（ ）内の数値は統合後の値



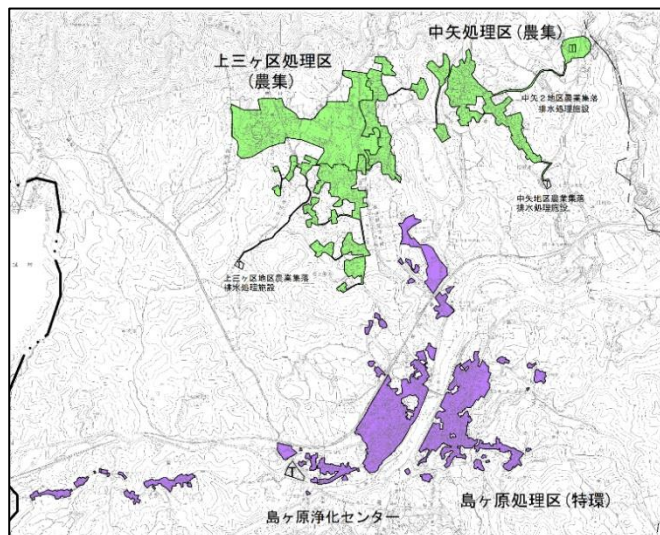
伊賀市生活排水処理施設整備計画構想図（整備完了時）

(参考資料)

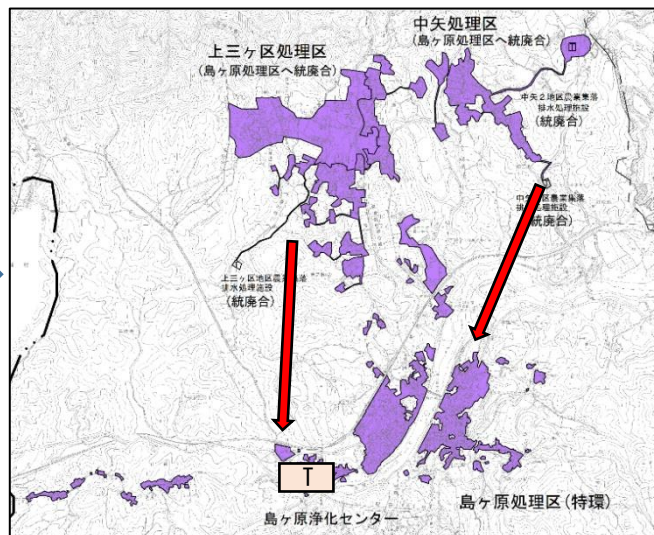
島ヶ原地区【No. 1】

上三ヶ区処理区、中矢処理区を島ヶ原処理区へ統廃合

2016(平成28)年度 見直し前



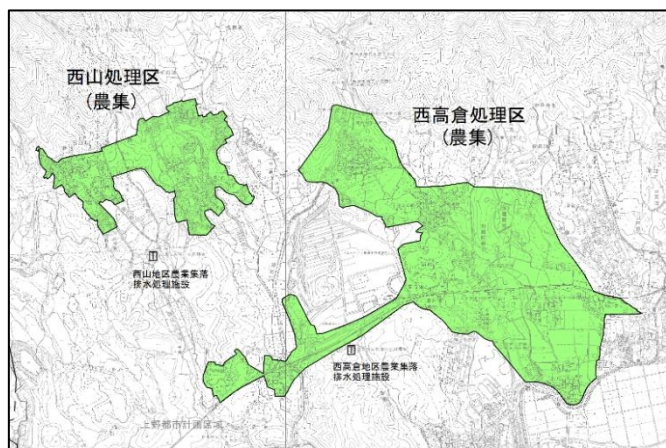
2021(令和3)年度 見直し後



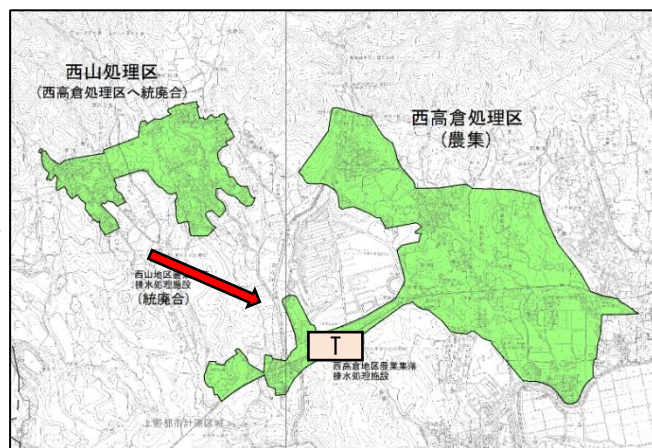
上野地区【No. 2】

西山処理区を西高倉処理区へ統廃合

2016(平成28)年度 見直し前



2021(令和3)年度 見直し後



凡 例	
	特定環境保全公共下水道 処理区域
	農業集落排水事業 処理区域
	処理場 (受入)

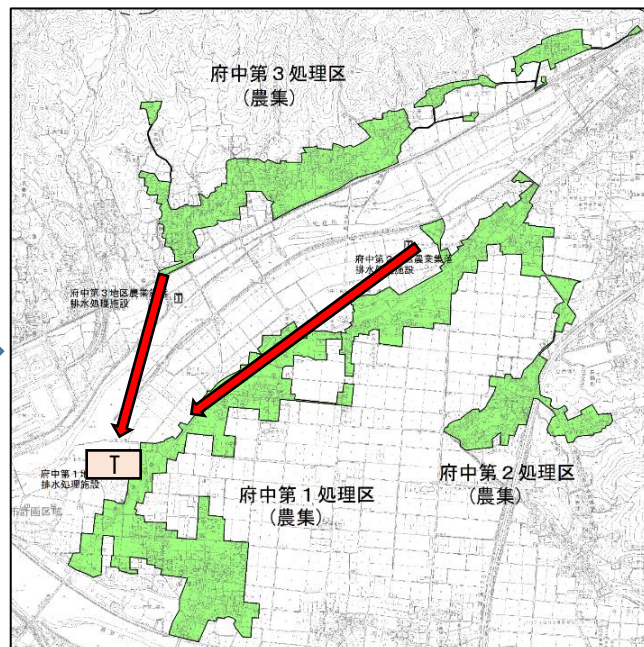
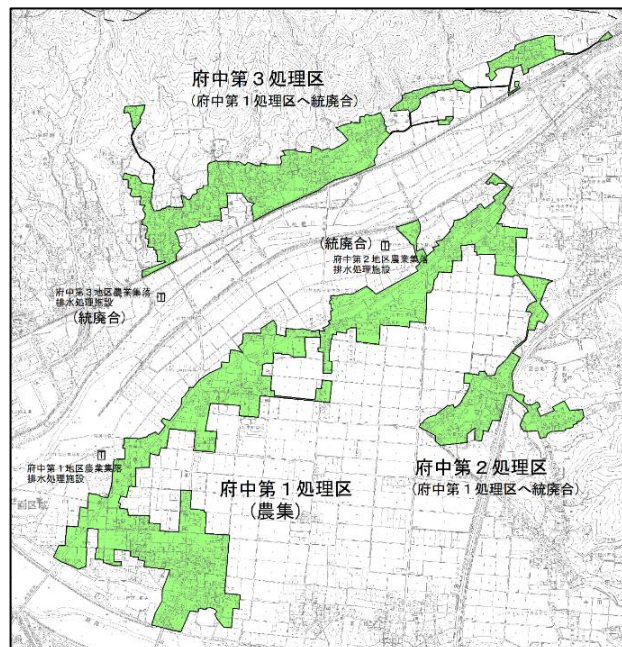
(参考資料)

上野地区【No. 3】

府中第2処理区、府中第3処理区を府中第1処理区へ統廃合

2016(平成28)年度 見直し前

2021(令和3)年度 見直し後

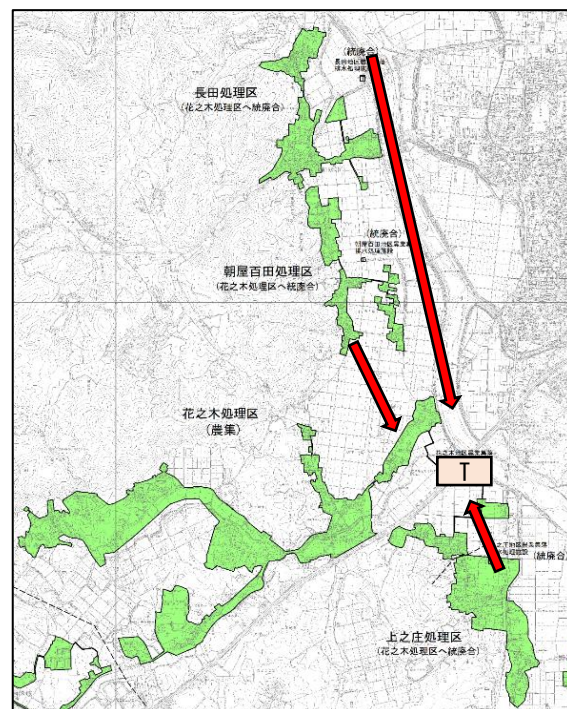
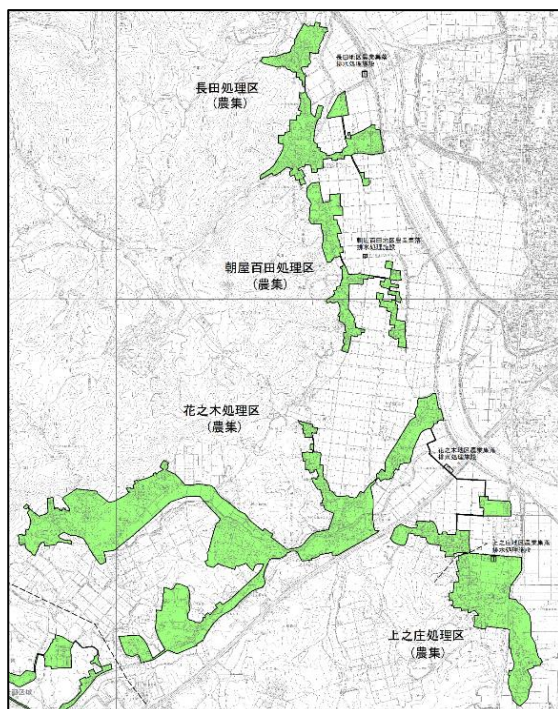


上野地区【No. 4】

長田処理区、朝屋百田処理区、上之庄処理区を花之木処理区へ統廃合

2016(平成28)年度 見直し前

2021(令和3)年度 見直し後



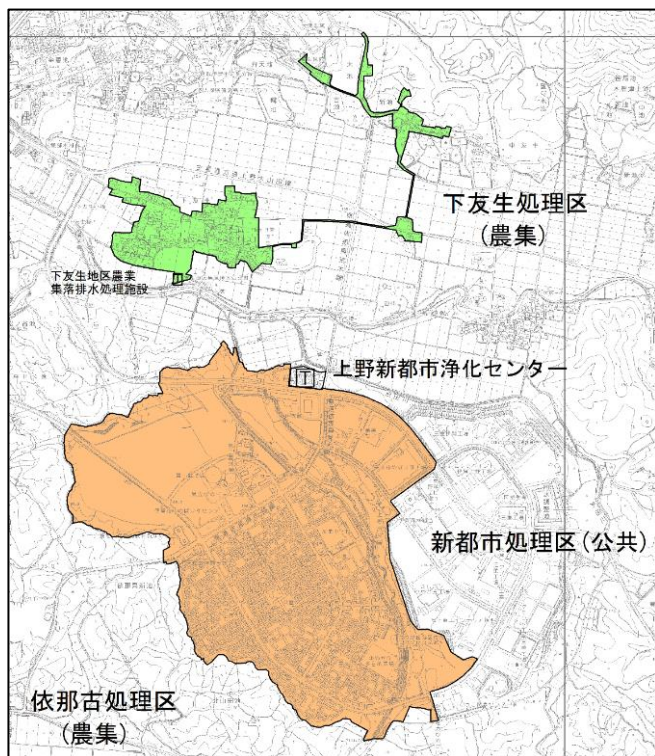
凡 例	
	農業集落排水事業 処理区域
	処理場(受入)

(参考資料)

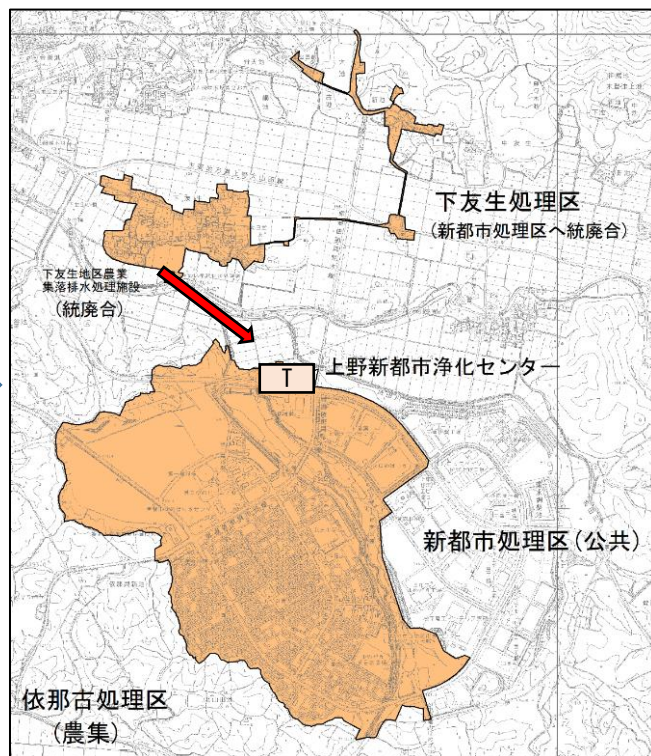
上野地区【No. 5】

下友生処理区を新都市処理区へ統廃合

2016(平成28)年度 見直し前



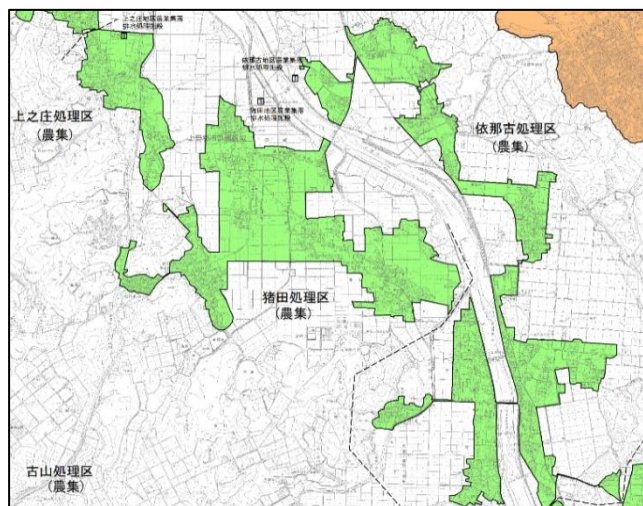
2021(令和3)年度 見直し後



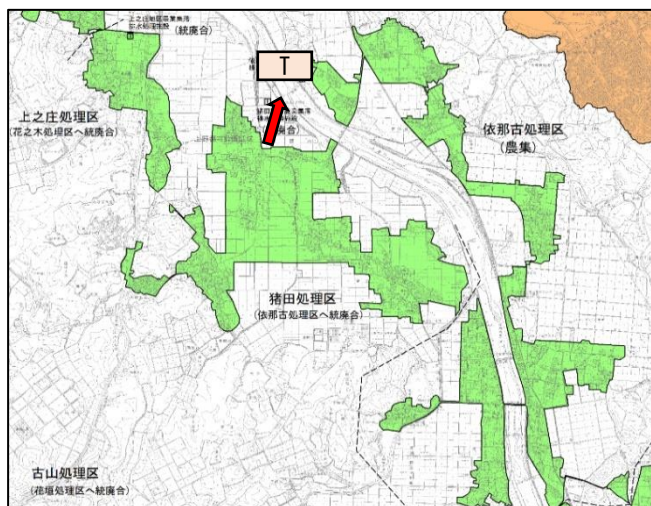
上野地区【No. 6】

猪田処理区を依那古処理区へ統廃合

2016(平成28)年度 見直し前



2021(令和3)年度 見直し後



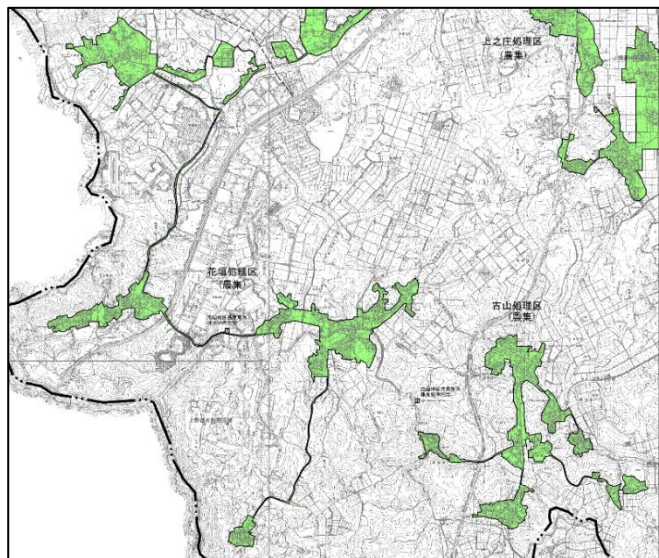
凡 例	
	公共下水道 処理区域
	農業集落排水事業 処理区域
	処理場 (受入)

(参考資料)

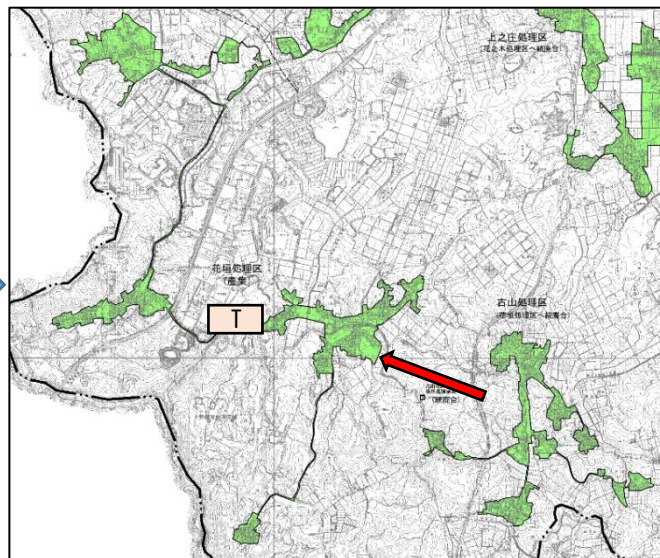
上野地区【No. 7】

古山処理区を花垣処理区へ統廃合

2016(平成 28)年度 見直し前



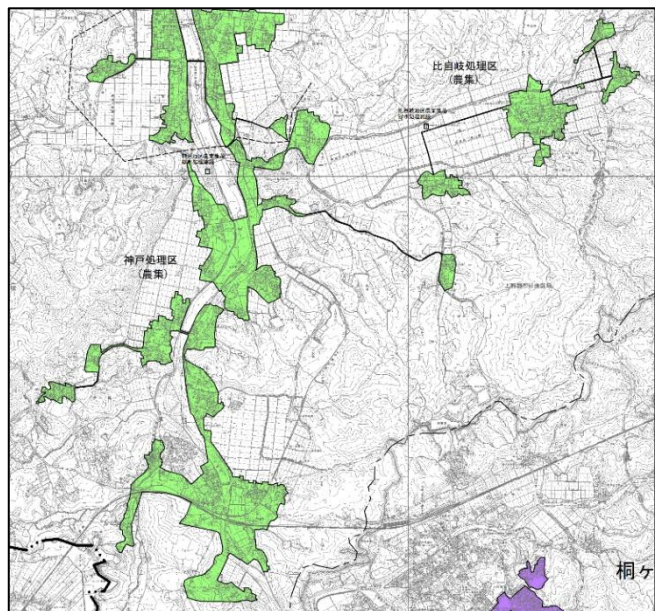
2021(令和 3)年度 見直し後



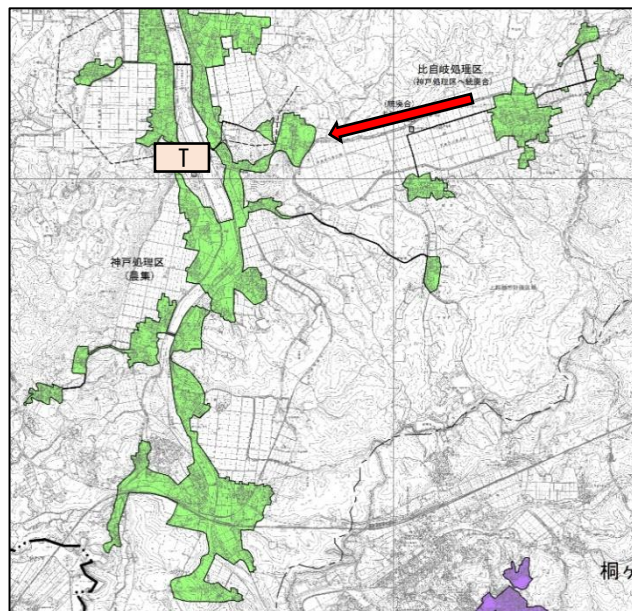
上野地区【No. 8】

比自岐処理区を神戸処理区へ統廃合

2016(平成 28)年度 見直し前



2021(令和 3)年度 見直し後



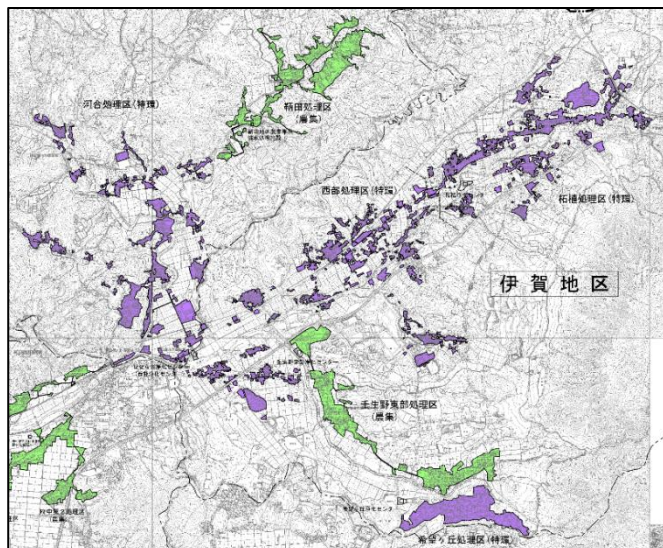
凡 例	
	農業集落排水事業 処理区域
	処理場 (受入)

(参考資料)

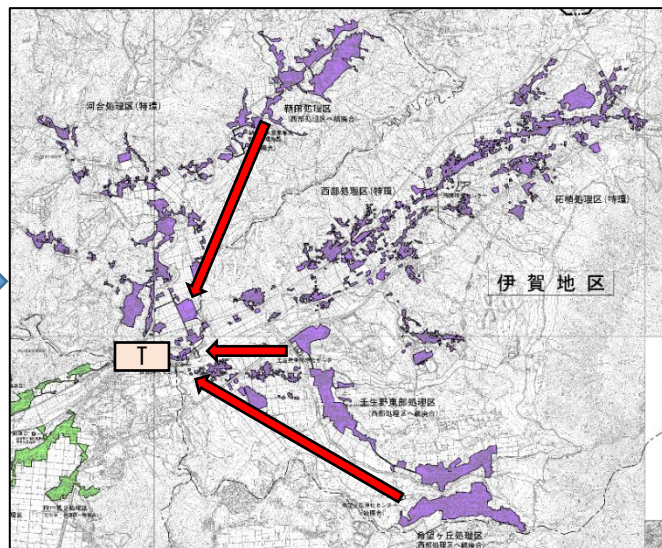
伊賀・阿山地区【No. 11】

韮田処理区、壬生野東部処理区、希望ヶ丘処理区を西部・河合処理区へ統廃合

2016(平成 28 年度) 見直し前



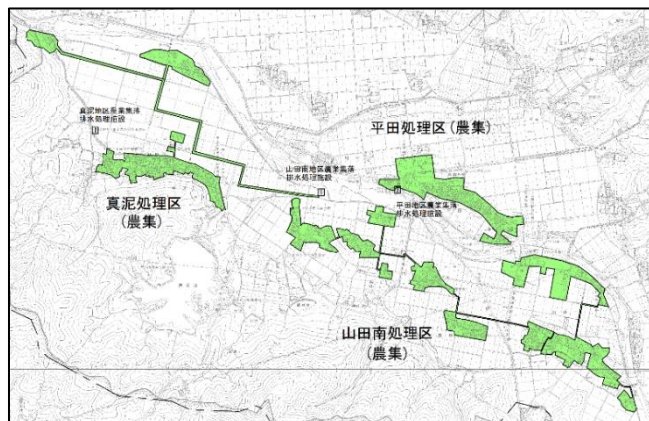
2021(令和 3)年度 見直し後



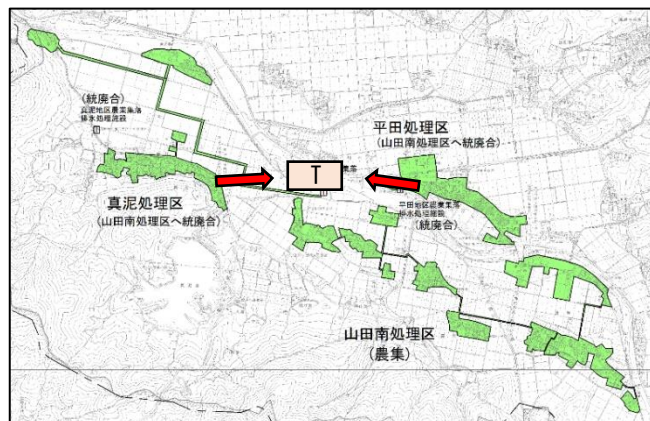
大山田地区【No. 12】

平田処理区、真泥処理区を山田南処理区へ統廃合

2016(平成 28)年度 見直し前



2021(令和 3)年度 見直し後



凡 例	
	特定環境保全公共下水道 処理区域
	農業集落排水事業 処理区域
	処理場(受入)

伊賀市生活排水処理施設整備計画

発行：伊賀市 2022（令和4）年2月

企画・編集：伊賀市 上下水道部 下水道課

住所：三重県伊賀市ゆめが丘七丁目4番地の4

電話：0595-24-2137 FAX：0595-24-2138